

長田区小学校における児童の学力向上に向けた授業改善

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-10-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 山下, 敦子 メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-tokiwa.repo.nii.ac.jp/records/1085

4-B-3

長田区小学校における児童の学力向上に向けた授業改善

山下敦子¹⁾

本研究は、長田区の小学校における授業の改善と学力の向上を図ることを目的としている。近年、公立小学校では大量退職・大量採用の影響もあり教員集団の年齢構成が若くなってきている。それに伴い、ベテラン教員の指導技術や授業方法が若手教員に伝達、伝承されにくいという傾向が高まってきている。このような状況が教員の授業力の低下を招き、児童の学力低下につながることも懸念されている。

筆者は、2017年より長田区小学校において教員研修会の実施や授業への助言等を行い授業改善の方向性について共通理解を図ってきている。さらに、授業相談や若手教員と筆者による指導案検討を通じて授業の改善策を立案し、実践を行っている。授業改善の主眼は、児童が主体的に学ぶ「言語活動」の設定と対話的活動を活性化する「発問」の工夫である。このような授業改善を行うことにより、児童の「学びに向かう力」を育成し、主体的・対話的で深い学びの実現をめざしている。

本発表では、若手教員の授業を分析し、課題点を整理する。そして授業の改善例とその成果について報告する。また、筆者が関わる他都市における授業改善と学力向上への取り組みについても取り上げ、研究の方向性を明らかにしていく。

1) 教育学部こども教育学科